

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016/07/04

講座名・職名 Course Title・Job Title	准教授
氏名 Name	葛 清行
専門分野 Academic Field	日本文学

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject					
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>前年度まで行ってきた研究において蓄積された成果のうち、未公表のものがいくつかあるので、今年度はそれらをなるべく多く公表するように努めたい。主たるものは次の三点である。</p> <p>1, 蒙求和歌の研究: 前年度は科研費の最終年度ということもあり、積み上げてきたものの中から言語的側面、主に文体に関する点について研究成果を発表し、伝本間の先後関係という文献学的な側面についても論じた。今年度はさらに、原典たる『蒙求』からの翻訳ないし翻案の様相という、やや文藝的側面についても考えたい。</p> <p>2, 毘沙門堂本古今集注の研究: 前年度、国文学研究資料館のプロジェクトに参加する形で、研究発表を行ったが、これを論文の形で公表すべく、準備を進める。</p> <p>3, 上代語の文法の研究: 上代語においていくつか見られる、連用・接続成分にトの下接する形が、言語史的にどのように位置づけられるか検討する。旧稿「ミとミト」の発展的研究である。</p> <p>その他、これまで主たる研究分野としてきた係り結びの研究、抄物の研究についても、継続的に研究を行い、必要に応じて適切な場でその成果を公表するように努力する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本文学	言語学	日本語学	日本語教育	中国文学
キーワード Keywords*2	抄物	文体	漢文訓読	係り結び	翻訳